

Azure活用で 変わった情シスの今

～ フルクラウド化の成果をご紹介 ～

株式会社 ソフトクリエイティブホールディングス
情報システム部 部長 長尾 聡行

長尾 聡行 (ながお・としゆき)

(株)ソフトクリエイトホールディングス 情報システム部 部長

- ソフトクリエイトホールディングスは、持株会社。
情報システム部門は持株会社内にあり、
グループ会社すべての情報システムをサポートする。
- 現在 ソフトクリエイトホールディングスグループの
グループ企業3社 (ecbeing、SOFTCREATE、AtoJ)
を含む **60サーバー、900ユーザー、1400クライアント**の
社内システムを管理



趣味:ゴルフ

- ソフトクリエイトは、**2011年**以前から自社クラウドサービス **SCCloud** を展開し、社内システムでも利用開始。
- **Office365** を**2013年**に導入、Exchangeから移行。
- **Azure**は、**2015年**から自社利用を開始。
社内およびSCCloudから一部システムを移行し、**ハイブリッドクラウド環境**へ。
- **2017年**、**フルクラウド化**を目指し、社内に残っていたサーバ群をすべて **Azure** に移行。

クラウド化済

SCCloud ファイルサーバ

SCCloud Active Directory

SCCloud IT資産管理

SCCloud 原価管理システム

L2Blocker L2Blocker

Azure e-Learning

Azure ファイルサーバ

Azure グループウェア

Azure アンチウイルス

Azure WSUSサーバ

Azure プリントサーバ

Azure 基幹システム

Office 365 メール

Office 365 文書共有・マニュアル

ワークフロー

外 CRM/SFA

外 オンラインストレージ

cybozu 問い合わせ管理

社内

DHCPサーバ
IP電話

ネットワーク機器・セキュリティ機器

※ 顧客サービス提供機器は情シス管理外



&



構築・運用
サービス

&

SCCloud

ソフトクリエイトホールディングス 情報システム部は、
SOFTCREATE社に**フルクラウド**を
フルアウトソーシング

(Azure/Office365構築・運用サービス+ SCCloud) として発注

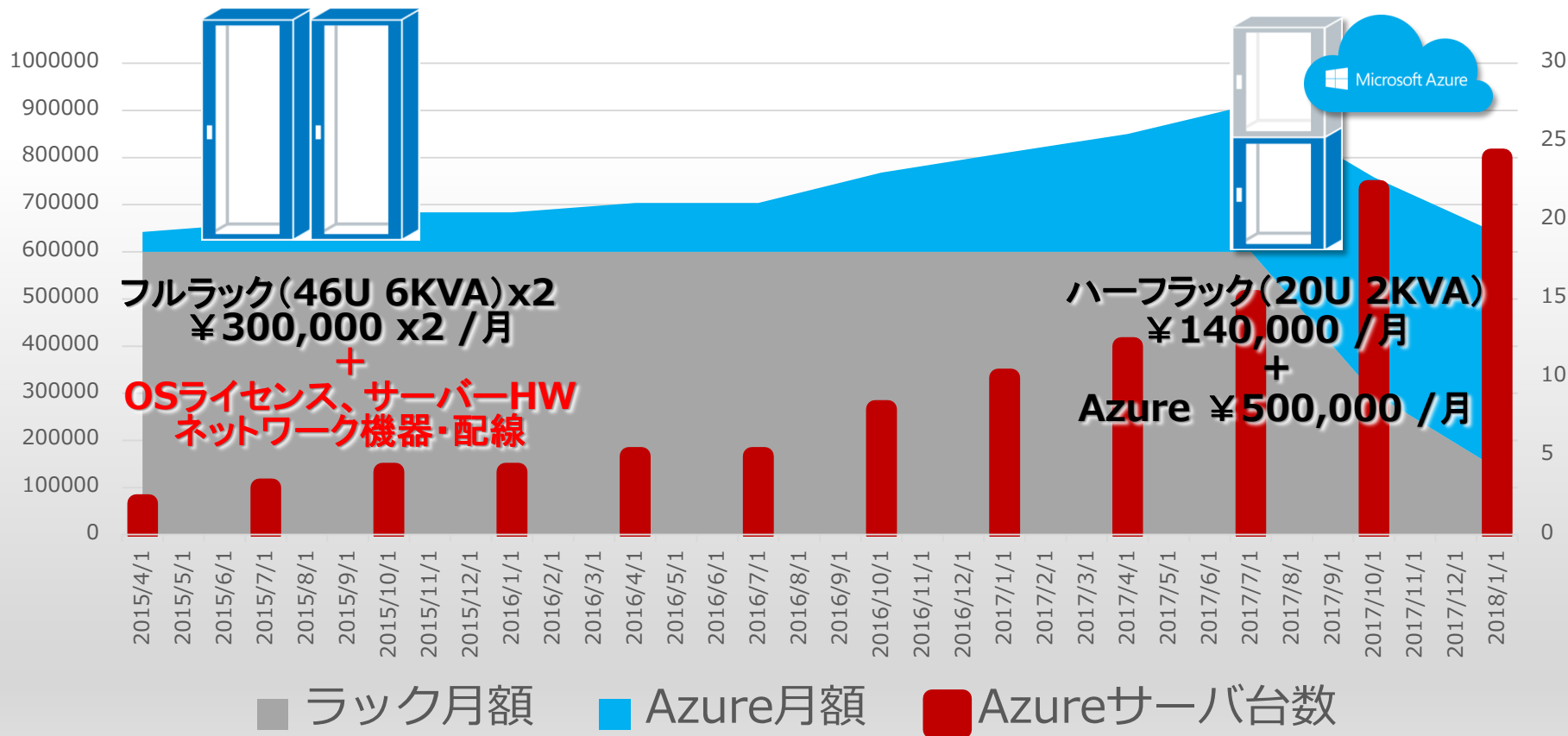
1人情シスに必要な「まるごとおまかせ！」

- システムチェック
 - 時刻同期等、見落としがち
 - 極力、自動監視システムに任せる
 - HW障害/温度管理はクラウドでは不要
- バックアップ
 - 毎日のチェックはしたくない
- 障害復旧対応
- 定期再起動
- バージョンアップ
 - 自営システムでは、構築プロジェクトになる

SCCloud には、標準サービスで含まれる

Azure には含まれないので、運用だけ依頼する

フルクラウド化によるコストダウン



障害の減少

→ 「**運用**からの開放」

高速スクラップ&ビルド

→ 「**意思決定**の高速化」

アクセスの向上

→ 「**働き方改革**」に直結

手続きが楽

→ 「**運用**からの開放」

＋コストダウン！

障害の減少

→ 「運用からの開放」

Before

- ・ 2ヶ月に1回以上の停止トラブル
- ・ 原因：HW障害、HDD容量不足、OS破損、UPS障害
- ・ 復旧のエンジニア工数、時間もそれぞれ大きくかかった
- ・ 調べてもわからない障害も...

After

- ・ **停止トラブルは2回だけ(年1回ペース)**
※ 内1回は障害ではない
- ・ 個別VMの障害、HDD容量不足は発生していないため、エンジニア工数はかかっていない
- ・ よくある「サーバーの調子が悪い」がない

高速スクラップ&ビルド

→ 「意思決定の高速化」

Before

サーバソフトウェア動作検証や
一時的にサーバが必要な際・・・

- ・ 中古マシンのメモリやHDDを入れ替えてやりくり
- ・ 滅多に使われない検証用マシンの在庫管理
- ・ ハードウェアがなく、実施を諦め

After

好きなときに好きなスペックで構築
不要になったら即時撤去

もう、前には戻れません！

アクセスの向上

→ 「働き方改革」に直結

Before

- ・テレワーク用のWindowsノートPCで、VPN接続が必要
- ・手間と制約が多く、
出社した方がマシとの声多数
- ・社外に長期間持ち出されると
管理通信が途絶え管理不能に

After

- VPN不要！ 専用ノートPC不要！**
マルチOS、マルチデバイス対応を実現
- ・手間と制約がほぼなくなり、
テレワークが促進！
- ・管理の通信もVPN不要になり、
管理状態が維持される

手続きが楽

→ 「運用からの開放」

Before

- ・ハードの数だけ保守契約
- ・サーバの数だけOSライセンス
- ・毎月毎月、ライセンス整理
統合、変更、アップグレード...
- ・毎月毎月、代わる代わる
購入、契約、請求書...

After

そんな手間がNW機器とパッケージ
ソフトウェアだけになり、工数1/4！

- ・サーバもOSライセンスもUPSもいらない
- ・Azureの手続きは、たまにサブスクリプション
がなくなりそうになったら追加購入するだけ
- ・Office365もここに大きく寄与



オンプレ

- ・ハードメーカー相見積
- ・スペック設計 往々にしてオーバースペック
- ・設置場所 ラックの空き
- ・電源容量・UPS
- ・接続LANセグメント 設計難しい...
- ・物理配線 きれいに...
- ・保守契約 メーカー別 めんどくさい...

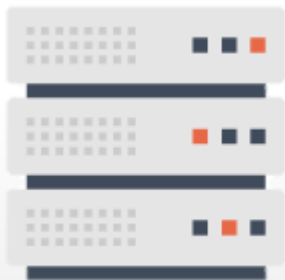
VS



クラウド

解放！

移行作業も、55%の期間で完了



オンプレ

リプレース

- ・HW購入
- ・スペック設計
- ・構築作業
- ・保守契約
- ・データ移行

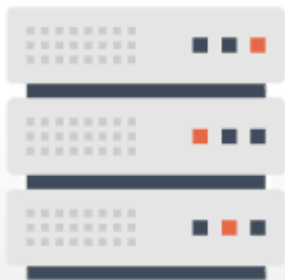
VS



クラウド

リプレース不要！

CPU・メモリの柔軟なスケールアップ
時間・曜日によるパフォーマンス最適化
コストアップは月額数千円



オンプレ

リプレース

- ・HW購入
- ・スペック設計
- ・構築作業
- ・保守契約
- ・データ移行、アクセス権移行

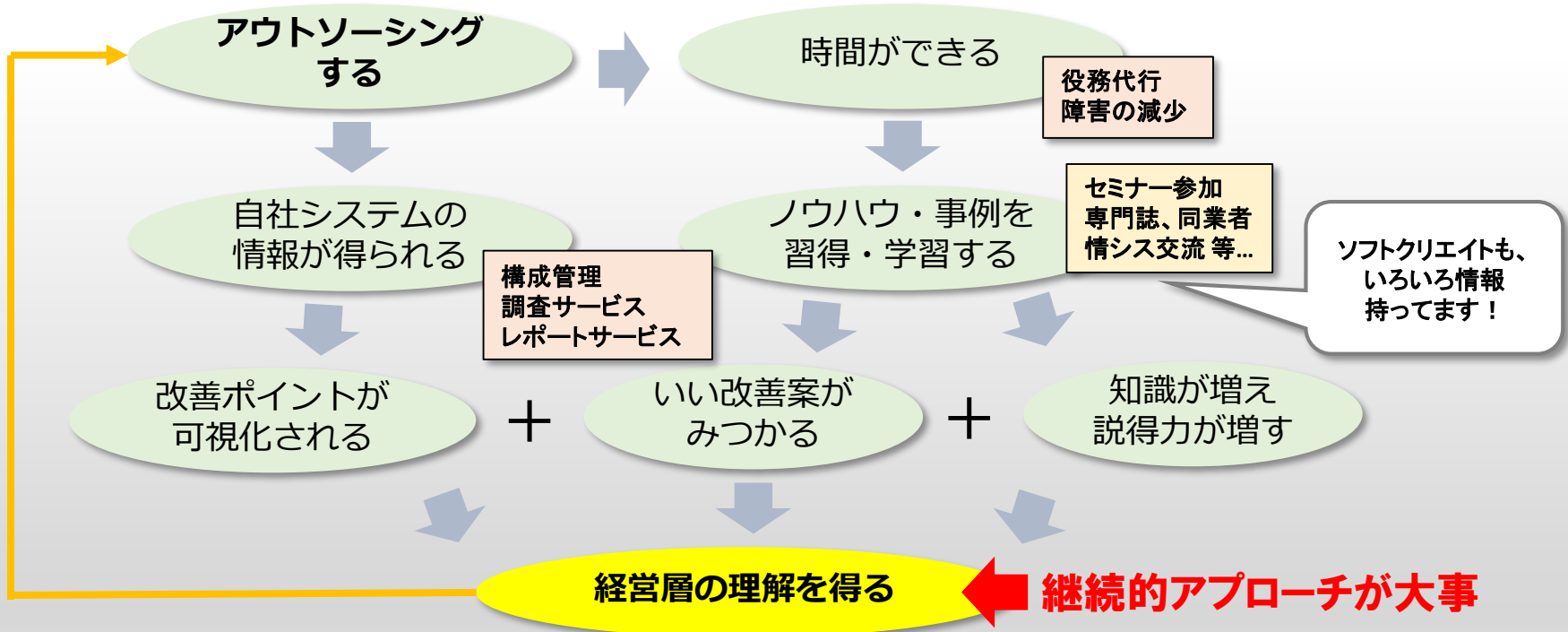
VS



クラウド

リプレース不要！

HDDの段階的スケールアップが可能
もう二度とファイルサーバの移行を
しなくていいかも！



ひとり情シスでも、大規模な 社内情報システムを運用できる時代 アウトソーシングを活用して 戦略情シスへ！

ご清聴ありがとうございました！

